

いじめのない社会を目指します。

YMCAは「ピンクシャツデー」の取り組みを始めます。社会全体がいじめに対しても高い意識を持ち、いじめの被害者と加害者以外の立場にいる人が「傍観者」にならないことが、いじめられている子どもを救うことになる」と私たちは考えます。公平で平和な世界の実現を目指すために、私たちはその第一歩を踏み出します。これをきっかけに、いじめについて一緒に考えてみませんか？



ピンクシャツデー

世界的 いじめ 反対運動

2007年カナダ、
ピンクのシャツを着て登校した少年が
ゲイだといじめられました。それを見た2人の学生が
50枚のピンクシャツを友人・知人に配り、翌日登校を
します。学校では呼びかけに賛同した多くの生徒が
ピンクのシャツを着て登校。学校中がピンク色に染まり、
いじめが自然となくなつたそうです。そのエピソードが
SNS等で世界中に広まり、今では70カ国以上で
いじめに対する活動が行われています。

カナダで最初にこの出来事があった日が、
2月の第4水曜日でした。

それ以降、2月の第4水曜日には
私たちもいじめについて考え、いじめられている人々と
連帯する思いを表す1日としています。

私たちYMCAでは、
2016年2月24日(水)をピンクシャツデーとし、
ピンクのシャツや小物を身に着けて、
その思いを各YMCAの特設ホームページ・Facebookなどに
投稿してみませんか？